

BCP研修会

首都圏キット

【東京】首都圏キット利用協同組合（伊藤和夫理事長）は2月15日、BCP研修会を開催、組合員事業者28人が参加した。

近年の自然災害が相次ぐ中、同組合が災害時におけるサプライチェーンの維持を目的に毎年実施し

ているもので、今回はオンライン形式による開催となった。

講師は運輸・物流



説明会の様子

研究室の小野秀昭取締役フェロー、同中田愛子代表取締役主任研究員、同鳥居恭研究員の3人で、大規模地震をはじめ最近の自然災害に備える必要性を唱えるとともに、個々の事業者の具体的なBCPの策定方法について、ひな形シートを使って詳しく解説した。（高田直樹）